



## Press Release

公益財団法人 JR 西日本あんしん社会財団  
〒530-8341 大阪市北区芝田二丁目 4-24  
TEL 06-6375-3202 FAX 06-6375-3229

# AED 訓練器等の 助成先が決定！

## JR 西日本あんしん社会財団 平成 30 年度(2018 年度) AED 訓練器等助成事業 救命処置の普及啓発に取り組む 13 団体に AED 訓練器等を提供します。

JR 西日本あんしん社会財団では、「安全で安心できる社会」の実現に向け、2015 年度より、公募による AED 訓練器等助成事業を実施し、救命処置の普及活動に取り組む団体を応援しています。このたび 2018 年度の助成先団体が決定しましたので、お知らせします。

### ■ 応募及び選考結果

今回は、昨年を上回る 23 件（器具希望数 65 セット）の応募をいただきました。

当財団の AED 訓練器等助成事業審査委員会において厳正な審査を実施した結果、意欲ある団体が多かったことから 募集時に予定していた助成予定数 16 セットを上回る 13 件 20 セットの助成を行うことを決定いたしました。（助成先については別紙をご覧ください。）

### ■ このような活動が実施されます

当財団から提供された器具を使って、応急手当の方法を指導する資格（応急手当普及員など）を持った指導員が、自治会や学校等で講習を実施し、救命処置の普及啓発を行います。

講習の修了者が実際に救命処置を施したことで一命が救われるなど、地域の安全・安心につながっています。



提供する予定の器具



訓練器等提供の様様



開催される講習会(イメージ)

### <取材について>

2018 年 3 月末までに器具類の提供を行う予定です。提供時の取材をご希望される場合は、下記までご連絡ください。

JR 西日本あんしん社会財団事務局 [TEL:06-6375-3202](tel:06-6375-3202) 又は [info@jrw-relief-f.or.jp](mailto:info@jrw-relief-f.or.jp) まで

## A E D 訓練器等の助成先一覧

(団体名 五十音順)

団体名	セット数	主な活動など
荒田地区防災福祉コミュニティ (神戸市)	1	地域の防災や救命処置の普及に取り組む団体で、今後は子育て世代への講習も実施する。
大阪 IJ (高槻市)	2	小学生を中心に救命処置の方法を通じて、いのちの大切さと自分の身を守ることを伝える。
大阪市立住吉第一中学校 (大阪市)	1	自校の生徒、教職員や保護者だけではなく、他校や地域住民への講習会も計画している。
大阪府立交野高等学校 (交野市)	2	生徒や教職員、PTA に対し、救命の必要な場面で率先して行動ができるよう講習を実施する。
京都防災士 works (宇治市)	2	防災士が集まる団体で、市民の力で「助かる命は助ける」を目標に親子教室やキャンプを実施する。
広陵町防災士ネットワーク (奈良県北葛城郡)	2	地域の自主防災組織と連携し、自治会や学校において救命処置の啓発に取り組む。
NPO 法人国際学生ボランティア協会 (高槻市)	1	一人でも多く「人を助ける勇気」を持ってもらうことを目標に、学校や企業での講習を実施する。
認定 NPO 法人子どものみらい尼崎 (尼崎市)	2	子育て支援の一環として、乳幼児への救命処置の講習を定期的実施している。
一般財団法人のあつく自然学校 (枚方市)	1	キャンプなど野外活動を行っている団体で、野外活動時の事象にも対応できるように講習を行う。
B-NET@SAIDAIJI (奈良市)	1	大人に対する救命処置に加えて、子どもへの救命処置についても講習を実施する。
Human Relations SHIN (尼崎市)	1	防災や救命等のボランティア活動を実施、夜間講習やお母さん向け講習も計画している。
防犯、防災および救護ボランティア チーム TEC 安 <sup>2</sup> (神戸市)	2	神戸市消防局認定の講習実施団体で学校、企業、イベント会場で活動している。
矢田山町自治連絡協議会自主防災会 (大和高田市)	2	「住民のいのちは地域で守る」を合言葉に、いつでも誰でも参加できる「防災サロン」を開設する。
合計(13 団体)	20	

※助成セット内容：A E D 訓練器、訓練用人形

※B-NET@SAIDAIJI 及び防犯、防災及び救護ボランティアTEAM TEC安<sup>2</sup>は、昨年度本事業での助成（それぞれ3セット）に続き2回目の助成となります。